

社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金

令和06年01月30日

計画の名称	人や生き物がつながる都市公園の整備												
計画の期間	令和06年度 ~ 令和08年度 (3年間)								重点配分対象の該当	○			
交付対象	川崎市												
計画の目標	川崎市は南北に細長く、様々な地形に応じた多様な緑が存在していることから、緑が実感できるまちづくりを実現するため、緑を維持、保全、育成するとともに、新たな緑の創出に努めながら、地域特性に応じた緑と水のネットワークを形成していく必要がある。 市街化が形成された川崎市において、生物の生息・生育空間の創出を通じた生物多様性の確保に資する都市公園の整備を推進する。												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	340	A	340	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R6当初		R8末
1	生物多様性が消失しやすい都市部における生物の生息・生育空間の創出を通じた生物多様性の確保に資する公園用地の取得 現在11.0ha 目標11.1ha 公園用地の取得	110000㎡	㎡	111000㎡
2	生物多様性が消失しやすい都市部における生物の生息・生育空間の創出を通じた生物多様性の確保に資するボランティア等管理団体の活動区域の拡充 現在4.2ha 目標4.3ha ボランティア等管理団体の活動区域の拡充	42000㎡	㎡	43000㎡

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---------------

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R06	R07	R08	R09	R10			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
都市公園・緑地等事業	A12-001	公園	一般	川崎市	直接	川崎市	-	-	都市公園事業(菅生緑地)	施設整備、用地取得0.1ha	川崎市						340	-	
												小計						340	
											合計						340		

事前評価チェックシート

計画の名称： 人や生き物がつながる都市公園の整備

事前評価	チェック欄
I. 目標の妥当性 上位計画との整合性	
I. 目標の妥当性 1) 川崎市総合計画及び緑の基本計画を踏まえた計画となっている	○
I. 目標の妥当性 地域の課題への対応	
I. 目標の妥当性 1) 地域の課題を踏まえて整備計画の目標が設定されている	○
II. 計画の効果・効率性 整備計画の目標と定量的指標の整合性	
II. 計画の効果・効率性 1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている	○
II. 計画の効果・効率性 定量的指標の明瞭性	
II. 計画の効果・効率性 1) 指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性	
II. 計画の効果・効率性 1) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている	○
II. 計画の効果・効率性 事業の効果（要素事業の相乗効果等）の見込みの妥当性	
II. 計画の効果・効率性 1) 要素事業の実施により相乗効果等が得られるものとなっている。	○
III. 計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境（事業熟度、住民等の合意形成を踏まえた事業実施の確実性）	
III. 計画の実現可能性 1) 計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○
III. 計画の実現可能性 2) 計画について、住民等との間で合意が形成されている。	○

